

いとまん 市議会だより

第114号

令和2年3月5日発行

= 令和元年第6回(12月)定例会 =



国保・長寿健康ポイント事業
大抽選会!!
2/5(水)11:30~
市役所1階ロビー

〜健診(保健指導)を受けて応募しよう〜
応募締切:1月31日(金)17時
健康推進課窓口
健康づくりに取り組む方から
合計150名様へ
抽選で特典を贈呈します。

特典1 ホテルペアテイナー券 5名
特典2 ホテルペアランチ券 5名
特典3 道の駅共通商品券 130名

※当選番号は、市役所1階掲示板、ホームページに掲載します。
※当選された方に商品引換券(ハガキ)を送ります。

糸満市健康推進課 ☎840-8126



「国保・長寿健康ポイント事業 大抽選会」

令和2年2月5日、国保・長寿健康ポイント事業の大抽選会が糸満市役所1階ロビーで開催されました。健診受診などで健康づくりに取り組み、ポイントを貯めて応募した方の中から、150名の方に特典(ホテルペア食事券や商品券)が贈呈されます。

令和元年第6回(12月)定例会

第6回定例会は、12月3日から12月20日までの18日間の日程で開催されました。同定例会には、市長から令和元年度糸満市一般会計補正予算(第3号)などの議案22件及び報告2件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書及び決議3件の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和元年度一般会計補正予算(第3号)

本案は、歳入歳出予算にそれぞれ3億5079万円を追加し、歳入歳出予算の総額を313億4208万円とするものです。補正の主な内容は次のとおりです。

- 本庁舎管理事務費 1035万円
- 障害者福祉サービス費等給付事業 1950万円
- 児童扶養手当措置事業 1億3046万円
- 障がい児保育(法人)事業 2360万円
- 生活保護措置事業 4450万円
- 道路維持管理費(経常分) 1211万円
- 浜川西線等対策事業 1725万円
- 市営住宅改修事業 3950万円
- 小学校振興対策費(学校教育課・経常分) 1334万円

糸満市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

本案は、地方公務員法及び地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員の制度が創設されたことに伴い、会計年度任用職員の給与等に関し、必要な事項を定める必要があることから、条例を制定するものです。

糸満市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の制定について

本案は、地域再生法に基づく地域再生計画において、本市が沖縄県の地方活力向上地域に指定を受けたことにより、沖縄県の認定を受けた企業等が、要件により固定資産税の課税免除及び不均一課税の措置が受けられるため、本市産業の振興及び雇用の拡大に寄与することから、条例を制定するものです。

工事請負契約の変更契約について(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(建築)について

本案は、令和元年6月28日に原案可決された、(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(建築)の工事請負契約において、契約金額を変更する必要があるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求められたものです。



(仮称)市文化・平和・観光振興センター予定地

糸満市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、ごみの排出量の抑制、リサイクル意識の高揚の促進及び適正な受益者負担の観点から、収集する一般廃棄物のうち、燃やせるごみ、燃やせないごみ、有害ごみの処理に係る指定ごみ袋の手数料の改定等を行うため、条例の一部を改正するものです。

◆お詫びと訂正

令和元年12月5日発行の「糸満市議会だより第113号」におきまして、徳元敏之議員の一般質問(P7の上段20行目)に誤字がありましたので、お詫びして次のとおり訂正します。

- 正** 将来世代の意向を反映させるべき
- 誤** 将来世代の移行を反映させるべき

意見書等

第6回定例会では3件の意見書等を可決しました。

適正飲酒の推進及び飲酒運転根絶に関する宣言決議について

適正飲酒の推進及び飲酒運転根絶に関する宣言決議

事件事故のない、安全で安心な社会の実現は、市民・県民の共通の願いである。しかしながら、県下においては、飲酒に起因する事件・事故等、さまざまな問題が生じている。特に、本年、県下では路上寝により3名の方が車両に轢過され死亡しており、糸満市内においても、過去に死亡事故が発生している。

また、多量飲酒による泥酔の結果、過失転倒による重傷事故、財布などの盗難や事件に巻き込まれるなどの被害が発生している。糸満市内では、これら泥酔者や路上寝による通報が多数寄せられており、この厳しい現状を早急に改善する必要がある。

飲酒運転については、飲酒運転が重大事故につながる大変悪質・危険で許されない行為であることを、あらゆる機会を通じて啓発しているものの、飲酒運転で検挙される者は、ここ数年逆に増加している。

糸満市にあっては、飲酒運転で検挙される人口1,000人当たり比率が、県下の市の中で最も高いことから、悪質・危険な飲酒運転根絶に向けた施策を強力に推進する必要がある。

よって、本市議会は、適正飲酒と飲酒運転の根絶を決意するとともに、安全で安心して暮らせる社会と青少年の健全育成を確立するため、本市議会を初め関係機関・団体、家庭において「多量飲酒を慎み、適正飲酒を心がける」「酒を飲んだら運転しない」「運転するなら酒を飲まない」「運転する人には酒を勧めない」などの運動を強力に実践することを誓い、ここに宣言する。

以上、決議する。

令和元年12月3日

糸満市議会

生活保護基準引き下げ中止を求める意見書の提出について

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書の提出について

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、沖縄及び北方対策担当大臣

○3月定例会を傍聴される方々へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議会の傍聴を希望される方々におかれましては、手洗い、咳エチケット（マスク着用など）の感染予防をお願いします。発熱などで体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮願います。

○糸満市議会のホームページから本会議の映像が視聴できます

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、ご確認ください。

市政をただす

一般質問

令和元年第6回定例会では、12月12日、13日、16日、17日の4日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧いただけます。

市長 ①全国19市町が結束し、学識経験者等とラウンドアバウトの課題や効果の情報共有を図り、サミットが地域やまちづくりへ寄与することを全国へ発信し、より一層の普及を目的に開催している。よって今後のラウンドアバウトの普及促進につながるものと期待している。②糸満ロータリーを含む今後の展開は糸満ロータリー周辺の景観形成を図るとともに、糸満ロータリーと市場周辺をつなぐシンボルロード及び市場周辺再整

環状交差点(ラウンドアバウト)について

①ラウンドアバウトサミット in いとまんの目的及び効果等について。②糸満ロータリーを含む今後の展開について。③県道糸満与那原線と国道331号糸満道路高架下交差点へのラウンドアバウト導入について伺う。



金城 寛 議員



糸満ロータリーを核に活性化を

備の都市計画決定に向け取り組んでいるところである。③南部国道事務所に確認したところ、当該交差点の安全性を考慮した望ましい交差点形状を検討する勉強会の立ち上げについて、関係機関と調整していると聞いている。市も積極的に協力し、勉強会へ参加していく考えである。

金城 この糸満ロータリーのラウンドアバウトを導入した背景には、このロータリーを核に、今後の本市の発展、それからマチグワーを含めた、活性化を含めて起爆剤にしようということがある。今後、これらを含めて市街地周辺の整備等に取り組んでほしい。

手話言語条例について

①本市において手話言語条例を制定してはどうか伺う。②本市の手話奉仕員養成講座を開設したのはいつからか。③今までに手話奉仕員養成講座の修了した方は何名か。④手話奉仕員養成講座を修了した受講者の今後の活動を伺う。

福祉部長 ①現在、糸満市意思疎通支援事業実績要綱に基づき、手話通訳者を嘱託員として社会福祉課の窓口配置し、手話通訳者の派遣や障害者総合支援法に基づく手話奉仕員養成講座を開設している。条例の制定については、他市町村の状況を調査し、研究していきたい。②平成25年度である。③36名である。④本市の手話奉仕員に登録してもらい、学習会への参加や市主催の行事への協力などの活動をしてもらうことになる。



金城 悟 議員



「手話推進の日」を紹介する県のホームページ

金城 沖縄県の手話推進日の取り組みについて伺う。

福祉部長 県では、県民に手話がより身近なものとなるように、簡単な手話の表現を紹介している。

金城 私も手話奉仕員養成講座を受講しているが、受講前に県のホームページを見て、手話の勉強をしている。手話奉仕員が公開する県のホームページを本市のホームページにリンクして、本市の広報活動に活用できないか。

福祉部長 手話に興味のある方がその画面を見られるのはとてもいいことだと思うので、市のホームページからも県のホームページにリンクできるように検討していく。

「手話推進の日」を紹介する県のホームページ

福祉行政について

車椅子利用者の方への自動車改造費助成の拡充について伺う。①過去3年間の申請件数は何件か。②過去3年間の助成金の交付額は幾らか。③助成金の対象はどの部分か。

福祉部長 ①平成28年度実績なし、平成29年度2件、平成30年度1件。②平成28年度実績なし、平成29年度20万円、平成30年度9万5985円。③糸満市身体障害者用自動車改造費助成事業実施要綱に基づき、操行装置及び駆動装置の改造が対象である。



金城 一文 議員

金城 助成金の金額の拡充と、助成の範囲を拡大してほしい。車椅子を利用される方にとって改造費用はかなりの負担である。車を運転する上で必要な改造費用は事業の対象となっていないが、これだけではなく、車椅子を車に収納することも必要である。車を利



車椅子利用者への自動車改造費助成の拡充が望まれる

用して別の場所へ移動するという一連の流れの中で、車椅子を収納することも運転の一部に当たるとはならないか。

福祉部長 現状の要綱ではクレーンやリフトは運転の一部とはみなしていない。この事業は単費事業であり、拡充することは現状では厳しい。

金城 年平均1件当たり約10万円、それほど財政的な負担にならないのではないかと。現状、他市町村、県においても助成する範囲はそれほど変わらないと思う。これを拡充するのは厳しい。

金城 他市に先駆けて環境を整えていくことも大事ではないかと思う。

建設部長 南部土木事務所へ歩道整備に係る要請書が地元

道路行政について

県道糸満具志頭線、真謝原市営住宅北側交差点付近より国吉集落入り口まで、この道路は生活道路として広く使用されている。しかし、歩道がなく道幅も狭いため、利用する市民はいつも不安を感じながら通行しており、いつ重大な人身事故が起きないか心配である。9月末に近隣8自治会で早期整備の要請書を県に出した。南部土木事務所によると、非常に危険なのは承知している。しかし、過去に事業計画を立てたが地主の理解が得られず断念した経緯があると説明があり、今後地主や地元住民の協力があれば、糸満市と一緒に検討していきたいとのことであった。この道路の歩道及び道路拡張整備計画について伺う。



金城 敏 議員



歩道整備が求められる真謝原市営住宅前の道路

金城 早急に事業化に向けて取り組むよう要請する。

から提出されており、現在、県と糸満市において協議を行っている。過去に拡幅整備計画があり、断念した経緯について南部土木事務所を確認したところ、地主の理解が得られずに断念した理由については、現在調査中とのこと、確認ができ次第、糸満市へ情報提供を行うとのことである。市としては、情報提供を受けた上で自治会とともに地権者の協力が得られるのか見きわめていきたい。なお、沖縄県としては条件整備が整い次第、事業化に向けて検討していきたいとのことである。



金城 敦 議員

市政運営について

今後の主な取り組みについて伺う。

市長 今後の主な取り組みは、南山グスクの国文化財指定を受けた史跡公園としての整備。高嶺小中学校を皮切りに市内の小中一貫校化の推進による学校教育の充実。プロアマスポーツのキャンプ誘致を行うための西崎運動公園再整備。本市北部地域の農業用水の確保に向けた再生水活用。にぎわいのある市街地再生に向けた糸満漁港中地区周辺のまちづくりの推進等である。

金城 市長は残された課題の実現に向けて、どう考えているのか伺う。

市長 糸満市に活気が出てきたという感じはしているが、糸満市再生はまだ道半ばであると感じている。先ほどの答弁のとおり、糸満市再生に向けて現在も多くの事業に取り



本会議で答弁する上原市長

組んでおり、今後取り組みたい事業も多くある。議員御質問の残された課題の実現に向けては、(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センターを初め、現在手がけている多くのプロジェクトを確実に推進すること。南山グスクの整備をはじめ、今後取り組むべきプロジェクトをしっかりと形にすることが肝要だと考えている。残りの任期については、全力で市政運営に取り組む所存であり、この場をかりて市民の方々を初め、市議会、市職員並びに関係者の方々の変わらぬ支援と協力をお願いしたい。



玉城 哲郎 議員

東京オリンピック 2020について

オリンピックが平和の祭典、本市が沖縄戦の激戦終えん大地といったことを含め糸満市で聖火リレーをやることにごのような見解を持っているか。

教育長 世界平和の祭典である東京2020オリンピック聖火リレーが沖縄県の最終地点の平和祈念公園で実施されることは、世界に向けて平和を発信するとともに、糸満市をピールすることができるといい機会であると思う。また市民や子供たちが、50年に一度の祭典を間近で見ることができるとは大きな刺激となり、本市のスポーツ振興や教育的効果も大きいものがあると考えている。

哲郎 聖火リレーは全国が目している。糸満市のすばらしさを大いにアピールできる私の理想は、糸満市を一周す

ることである。そして、走る方は、走るルートの方々が理想である。これは歴史に残る。走る方も一生の思い出になる。ぜひ私の提言を前向きに捉え、オリンピック委員会に進言できないか。

教育委員会指導部長 防犯・警備上の観点からだと思いが、東京2020組織委員会は情報を管理していて、ルートについて、市当局ではまだ承知していない現状である。また糸満市のルートで走らせるようにと県の実行委員会にもお願いしてきたところである。



聖火リレーの沖縄県最終地点である平和祈念公園

真壁児童クラブの待 機児童について

次年度は待機児童を解消できるのか伺う。

福祉部長 令和元年5月1日時点で15名となっているが、夏休み明け等に児童クラブを退所した児童が発生した際には、待機児童の追加入所に向けて取り組んでいる。現時点においても10名程度の待機児童が存在している状況を鑑みると、三和中学校区内の放課後児童クラブを新たに整備しなければ待機児童の解消を図ることは難しいと考えている。

新垣 新たな整備は4月に間に合うのか。

福祉部長 現在、米須小学校の余剰教室を活用しての新たな放課後児童クラブを計画している。ただ現在小学校校舎の増改築工事の延長に伴って、余剰教室を活用できるのが令和2年9月ごろの予定になっ



新垣 勇太 議員



真壁児童クラブ（真壁こども園2階）

ている。4月から9月までは待機児童が出る状況になるので、近くの空き店舗等を利用して児童クラブが開設できないか協議している。

新垣 空き店舗を使えるという事になったときに補助等はあるのか。

福祉部長 現在、糸満市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱の中では、賃借料の補助という項目がある。ただ全体に影響するものなので、この内容については課題として検討している。

新垣 4月から9月までの待機児童を減らすために考えているのであれば、ぜひ家賃補助も視点に入れてほしい。

てこなかった。この間、家庭系一般廃棄物の排出量は年々微増傾向であり減量化に向けた取り組みを行う必要があった。この度糸満市廃棄物減量等推進審議会へ諮問し、手数料の改定案は妥当との答申を得て本会議への提案の運びとなった。②ことし夏に実施した市民モニターアンケートの結果を踏まえ、糸満市廃棄物減量等推進審議会へ諮問し、指定ごみ袋全ての種類、サイズについて導入することは妥当と



伊敷 郁子 議員

環境行政について

①次年度ごみ袋値上げの理由について伺う。②U字型ごみ袋導入と資源ごみ袋の廃止について伺う。

市長 ①可燃ごみ袋大、不燃ごみ袋大の料金は、昭和50年12月の糸豊環境美化センターの稼働開始以来44年間消費税制度の導入など社会情勢の変動がある中で価格改定を行ってこなかった。この間、家庭系



新しく導入されるU字型ごみ袋

の答申を得た。現在、令和2年度製造分からの導入に向けて調整中である。資源ごみ袋の廃止については、引き続き他市町村の動向を調査研究していく。

伊敷 U字型にするから値上げするというのではないのか。

市民健康部長 44年間改定を行ってこなかったことを受けて、それもあわせて検証した結果、改定という運びになった。一方U字型の導入は市民の要望を受けての導入ということであり、手数料改定とU字型の導入は別であると理解していただきたい。



玉村 清 議員

環境行政について

11月12日に長野県松本市へ食品ロスについて視察してきた。そこで伺う。①食品ロス削減推進会議を設置する考えはないか。

次年度からごみ袋の手数料が改定される。この機会に市民に食品ロスを宣伝し、ごみの減量化につなげてほしい。松本市では、総ごみ量、年間約8トンの総ごみが減量され、家庭系食品ロス量は約10%の減量化につながっているというところが報告された。この機会に食品ロスを市民に周知させ、ごみ減量化を進めてほしい。そこで伺う。②ごみ袋の手数料はどのようになるか。

市民健康部長 ①今後県の動向及び食品ロス削減の取り組みに関する先進自治体を参考に調査研究し、関係部署と連携を図り同会議の設置を検討していきたい。②糸満市廃棄



「残さず食べよう！」食品ロス削減の推進を

物減量等推進審議会へ諮問し、手数料の改定案は妥当との答申を受け、料金改定の条例改正を本例会会へ提案している。指定ごみ袋の料金改定の内容は、燃やせるごみ袋、燃やせないごみ袋ともに大きいサイズが現在の1枚当たり20円から25円に、中型サイズが15円から18円に、小さいサイズが10円から12円にそれぞれ改定するものである。

玉村 松本市では、小学生に紙芝居や給食会を行って、食品ロスを周知していた。糸満市でも食品ロス削減とごみの減量化を結ぶような施策を行ってほしい。



當銘 真栄 議員

政策参与について

政策参与配置により市政に
対する効果を伺う。

建設部長 都市計画行政へ政
策参与を配置し、真栄里地区
物流団地整備と糸満漁港中地
区及び中央市場周辺再整備を
進めることにより、多くの物
流企業の誘致による経済の活
性化と中心市街地の活性化を
図ることが可能になると理解
している。したがってまちづ
くりの進展へ効果が期待でき
る。

當銘 市長の公約の南山IT
パークの関連はあるか。



政策参与の適正配置で市政発展を

市長 情報関係の政策参与に
ついては頑張ってもらったが、
結果的に成果に結びつかな
かったということについては、
反省をしたいと思う。

當銘 この参与に関しては、
当初から採用の仕方におかし
なところがいっぱいあった。
国とのパイプを強調して採用
しているわけだが、これが生
かされないで、費用対効果も
ない。360万円もかけて、採
用して効果が上がらなかった
ということを市民に対してど
う説明するのか

経済観光部長 2年間の参与
の実績を生かして、今後の企
業誘致等活動に生かしてい
きたい。



金城 幸盛 議員

東京オリンピック聖
火リレーについて

2020年5月3日、聖火
が本市を駆け抜ける。一生に
一度の貴重な機会となる聖火
リレーを一人一人の記憶に残
るものにしたと強く願ひ、
次のことを伺う。①聖火ト
チのレプリカ、五輪マークの
モニUMENTやパネル等で撮
影可能なスポットを設置する
考えがないか。②市内中小学
生全員に、聖火リレー記念の
メダル、缶バッジなど記念と
なるものを配布する考えがな
いか。

教育委員会指導部長 ①本市
において東京五輪聖火リレー
が実施されたことを後世に伝
えていくためにもモニUMENT
ト等の設置は意義深いものと
考えている。今後、実行委員
会を設置していく中で検討し
ていきたい。②記念となる缶
バッジやメダル等の配布につ



聖火リレーを子供たちの記憶に残るものに

いては、子供たちへ夢と希望
や感動を与えることから、今
後、検討委員会を設置してい
く中で検討していきたい。
幸盛 聖火リレーの件につ
いては、ぜひとも検討してほ
しい。その上で現在、東京
2020組織委員会が主催し
ている「よい、ドン！スク
ール」という教育プログラムが
ある。その中に聖火リレーの
教育プログラムがあるので、
これを活用することで聖火リ
レーやオリンピックとはどう
いうものか学ぶことができる。
保育園児から高校生まで、世
代間でさまざまなプログラム
があるので、今後検討してほ
しい。



上原 勝 議員

笑いヨガについて

11月10日に行われた健康福
祉まつりの1コーナーに笑い
ヨガのレクリエーションがあ
り、大変好評だったと聞いて
いる。そこで伺う。笑いヨガ
とは何か。

福祉部長 笑いヨガとは、
1995年、インドの医師マ
ダン・カタリアとその妻のヨ
ガの先生であるマチュリー・
カタリアが発案したもので、
笑いの体操とヨガの呼吸法を
組み合わせることで酸素がた
くさん取り入れられ、介護予
防や認知症予防、運動機能向
上に効果があると言われている。

上原 職場にも笑いヨガを取
り入れるといいと言われてい
る。そのメリットを伺う。
福祉部長 笑いヨガは最も短
時間で、最も効果的に、最も
経済的に従業員のストレスを
軽減すると言われている。ス



笑いヨガのレクリエーション（健康福祉まつり）

トレスを軽減することで働く方たちの環境が整えられるということである。

上原 就業前とか昼休みに脳の活性化、リフレッシュさせるために笑いヨガを取り入れることを提案したい。行政職員の研究に笑いヨガを取り入れてはどうか。

総務部長 ストレス発散やパフォーマンスの向上が考えられるということなので、研修のコマの間にストレスをとるような仕組みで実施できないか、今後検討していきたい。

上原 笑いヨガはお金がかからない。次年度に向けて、新人職員研修、中堅職員研修等に組み込んでほしい。



新垣 安彦 議員

保育行政について

糸満市社会福祉法人及び学校法人保育園・認定こども園園長会からの要請にある保育士宿舍借り上げ支援事業について、市の見解を伺う。

福祉部長 同事業については、保育士確保対策の一つであると考えているが、保育士一人に対する補助が高額になること、補助対象外の保育士との不公平感等課題が多く、実施については他市町村の状況や効果を見て検討していく。

新垣 同事業は、県内で8市が実施している。他市の状況を勘案すれば、本市も実施するべきだと思うがどうか。

福祉部長 現在実施している市町村の情報によると、市町村間で保育士の取り合いになってきているなど、課題が幾つか上がっており、その課題について検討している段階と聞いている。本市としてはその



保育士宿舍借り上げ支援事業を実施して保育士確保を

動向を見て検討していきたい。

新垣 近隣の市では同事業を実施して保育士をふやしているがどう思うか。

福祉部長 一旦事業を始めると、途中で終了できないということがあるので、全体的な動向を見て決定していきたい。

新垣 事業の実施主体及び補助金の負担割合を伺う。

福祉部長 同事業は国から市へ補助があり、市から直接事業者へ補助する事業である。補助率としては国が2分の1、市が4分の1、事業者が4分の1という形の負担となる。

新垣 事業体系として、事業者が設置するような形なので、市の負担も少なく済む。



徳元 敏之 議員

農業集落排水事業について

①現在整備中の箇所と地域はどこか。②次年度予定している地域はどこで、予定事業費は幾らか。③一部供用開始は、いつごろ予定しているか。④同事業のメリットを伺う。

市長 ①汚水処理場の機械整備と字摩文仁地内の管路の整備を実施している。②今年度に引き続き、汚水処理場の外構整備や字摩文仁地内とさらさらの面整備や国道331号米須付近から摩文仁までの管路整備を予定している。予定事業費は6億円を予定し、現在沖縄県へ予算要望を行っている。③令和3年4月の一部供用開始に向けて取り組んでいる。④農業用水路や海域等、公共用水域の水質保全や生活環境の改善などが上げられる。また地下ダム水源の水質の向



農業集落排水処理施設

上等も図られ、農作物の品質向上も期待される。

徳元 対象地域の住民が本管に接続する際、補助金はどういう設定になっているか。

経済観光部長 単独浄化槽に10万円、合併浄化槽に5万円、浄化槽未設置の場合には10万円の補助金を予定している。

徳元 この事業は、地域の自然環境、生活環境がよくなるので、ぜひ活用してほしい。また、農業集落排水処理施設については、地元企業の管理が望ましいと考えるがどうか。

経済観光部長 現時点では、市内企業への管理委託を考えている。

徳元 ぜひ地元企業が管理できる体制づくりをしてほしい。

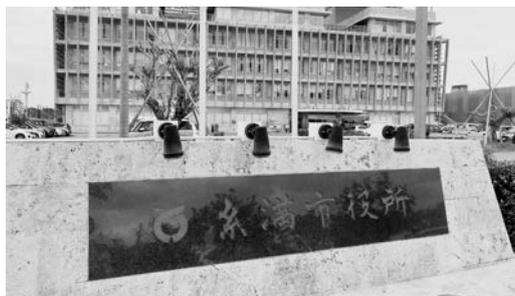


浦崎 暁 議員

ひきこもり問題について

①ひきこもり問題を抱える世帯数について。②本市の対策について伺う。

市長 ①ひきこもりに対する相談窓口が一本化されておらず、関係各課における実数を十分に把握できていないのが現状である。②現在、事例ごとに関係課で対応している状況であるが、今後、国の方針として相談窓口を一本化し、一般的に取り組む市区町村を財政的に支援することであり、市としても関係各課と連携し、検討していく。



ひきこもり問題に対する体制整備が求められる

福祉部長 国でも今この問題は取り上げられており、厚生労働省において議論されている。内容としては、断らない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援等である。この内容からすると人材確保は重要であると認識している。

教育委員会指導部長 福祉部との連携、場合によっては医療機関と連携を絡めながら、問題を抱えている子供たちの対応をしていきたい。

浦崎 この問題に取り組んでいく行政の役割と責任は非常に大きい。当事者への対応、相談機関へのつなぎ、アウトリーチ、人的支援など今後行政が責任を持って対応していかなければならない。



菊地 君子 議員

子育て支援について

子供医療費の中学校卒業まで無料化拡充について伺う。

福祉部長 こども医療費助成については、子供に係る医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と早期治療を促進し、子供の健全な育成と福祉の増進を図ることを目的として、未就学児は通院及び入院ともに現物給付を導入しているが、中学生を含む就学児については、入院分のみを助成の対象としている。こども医療費助成事業の対象年齢拡大については、平成30年11月に沖縄県保健医療部がまとめた資料によると2022年度に小学校卒業まで、2025年度に中学校卒業までとする二段階方式での提案がなされている。一方、こども医療費助成事業の対象年齢拡大に伴う財政的な支援については示されておらず、沖



子供医療費無料化の対象年齢の拡充を

縄県こども医療費助成事業補助金交付要綱の規定では、補助対象経費は就学児においては入院に限定されていることから、事業の拡大に際しては他市町村の動向を勘案するとともに、財政的支援のさらなる充実に向けて関係機関との協議を展開していく。

菊地 県が補助すれば、市も同時に制度の拡充をするか。

福祉部長 県の状況を見て考えていくが、事務量やシステム等の費用については示されていないので、財政状況を鑑みながら検討していきたい。

菊地 県が方針を出して実施となれば、同時期にスタートできるようにしてほしい。



玉城 安男 議員

南浜公園駐車場について

7月ごろから「公園利用者以外の駐車禁止」という看板が設置されているがなぜか。またなぜ、公園利用者以外の駐車は禁止なのか伺う。

建設部長 当公園駐車場は、都市公園法第2条第2項に定める公園施設で、公園利用者の便宜に供するための便益施設である。よって、一般の利用に開放する駐車場ではないこと。または公園利用者が駐車できないという事態を考慮し、公園利用者以外の駐車禁止の看板を設置している。

玉城 水道部西側と南側駐車場に公園利用者以外の公用車と職員のバイクが駐車されているが問題はないか。

総務部長 公園管理者と調整の上、公園利用者に支障のないように総務課で一時的に管理しているので問題はないと



南浜公園駐車場

認識している。
玉城 南浜公園駐車場に「公用車等駐車場」の看板が設置され、公用車や職員のバイクが占用的に駐車されている。これは補助金適正化法の目的外使用として問題ないか。
総務部長 補助金についても公園施設の駐車場として整備しており、駐車場として使用していることから特に問題はないと認識している。
玉城 万が一、返還命令があった場合には大変なことになると思う。国から補助金の返還を求められた場合、市民が負担することになりかねないので、国へ問題ないということを引きちんと説明できるように準備してほしい。



西平 賀雄 議員

陳情等の処理について

「喜屋武のカーン浜の農業用水ダムの蚊の発生の抑制と安全管理について(要請)」について、要請からどれだけの期間で処理されたか伺う。
経済観光部長 平成31年3月15日付で喜屋武自治会より嘆願書が提出されている。内容としては、ため池内の滞留水の除去及び清掃処理のお願い事である。また令和元年7月9日付で同じ内容の要請書が提出され、7月22日付で文書により回答している。回答内容については早急に水質及び底質の調査を実施し、さらに処理対策の検討を行い、処理費の予算の確保に向け努力すると回答している。
西平 3月15日に受け付けし、今まで何カ月になるか。
経済観光部長 9カ月である。
西平 嘆願書提出から何の返

事もなく、たまりかねて7月9日に再提出している。その後の処理を伺う。
経済観光部長 嘆願書については、3月27日に自治会長及び関係者と現場を確認し、水抜き作業等の前に現状の多量な水及び堆積した泥土の調査や、処理対策の検討を行なわなければならないなど、早急な対応は困難であることは口頭で答えている。その後、7月9日付で同様の内容で要請書が提出され、7月22日付で文書にて回答している。



喜屋武のカーン浜の農業用水ダム

西平 おくれたことを謝罪すべきだと思うがどうか。
経済観光部長 受理して9カ月が経過している中、改めて自治会宛てに回答を出したい。



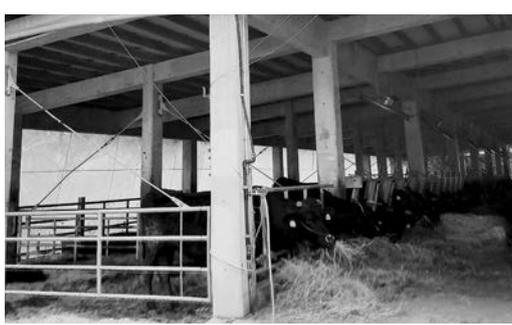
国吉 武光 議員

農業・環境行政について

①9月定例会の一般質問で答弁があったバイオマス家畜排せつ物活用の可能性調査について。②9月定例会後、農業協同組合、製糖工場、市の3者で協議を行ったか伺う。
経済観光部長 ①糸満市分散型エネルギーインフラプロジェクト・マスタープラン策定協議会の中で、糸満市内にある未利用資源を活用する方策を考えていく。②3者で協議は行っていない。
国吉 農業が盛んな本市において、堆肥センターは必要だと思ふ。循環型社会が叫ばれている中、本市から取り組む姿勢が必要だと思ふがどうか。

経済観光部長 マスタープラン策定委託業務を実施している中で、業務がまとまり次第、堆肥センターなど、可能性について検討していきたい。
国吉 ふん尿を処理して、堆肥として畑に利用することで、本市の農業がいろんな形で発展すると思う。堆肥センター建設の補助事業を確認したい。
経済観光部長 農林水産省所管の畜産環境総合整備事業で、支援対象者が県及び事業指定法人等となり補助率が50%となっている。

国吉 堆肥センターは、本当になくしてはならない施設になると思うので、生産農家あるいは団体から申請があれば力をかけてほしい。



堆肥センターの建設が望まれる

